



JAPAN SWIM 2009

第85回日本選手権水泳競技大会 競泳競技



監督者会議 資料

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2009年度(財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 進行は、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 女子 800m自由形および男子 1500m自由形は、予選と決勝を行う。男子 800m自由形および女子 1500m自由形はタイム決勝(最終組は決勝時に行う)、それ以外の種目は、予選とB決勝・決勝を行う。
- (4) B決勝・決勝進出について、予選の結果、上位8名が決勝に、9位から16位の選手がB決勝に出場できる。棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) B決勝・決勝進出について、同記録で定員より増加した場合は、スイムオフを行う。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は3名とする。
- (7) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集には、ADカードを持参すること。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当該競技開始1時間前までに招集所に届け出ること。無断で棄権した場合は、罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝を棄権する場合には、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて届け出ること。
男子 800m自由形・女子 1500m自由形の棄権は、競技実施日の午前9時までに届け出ること。
- (9) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (10) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (11) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (12) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。
- (13) 予選・B決勝・決勝ともコース紹介を行う。
- (14) 本大会は、上訴審判団を設置する。
- (15) 外国籍選手の出場は、予選競技のみとする。
※外国籍の選手は、監督者会議終了後受付に届け出ること。

2. 表彰について

- (1) 1～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰は、すべての決勝競技終了後にまとめて行う。
- (3) 賞状の受取りと、IDカードによる記録証の発行は、更衣室入口前で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始～予選終了後1時間
決勝競技開始～決勝終了後30分
- (4) 世界新記録、日本新記録を樹立した選手には、共催の浜松市より「浜松ゆかた」が贈られる。

3. 全体スケジュール

日時	事項	開門時刻	予選競技 開始時刻	予選競技 終了予定	決勝競技 開始時刻	決勝競技 終了予定	閉門時刻 (予定)
4月14日(火)	公式練習日	13時00分	公式練習(13時～18時)				18時15分
4月15日(水)	公式練習日	11時00分	公式練習(13時～18時)				18時15分
4月16日(木)	1日目	7時15分	9時30分	14時35分	16時00分	18時25分	19時30分
4月17日(金)	2日目	7時15分	9時30分	13時45分	16時00分	18時35分	19時30分
4月18日(土)	3日目	7時15分	9時30分	12時15分	16時00分	18時10分	19時15分
4月19日(日)	4日目	7時15分	9時30分	14時14分	15時20分	18時10分	19時15分

4月16日(木) 15時45分～ 開始式

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ・水温は27.5度に設定する。
- ・練習は競技開始15分前までとする。但し、1日目は開始式を行うので、20分前までとする。
- ・1・8コースは、ペースコースとする。
- ・0・9コースは、ダッシュコースとする。但し、0コースは、スタート側からスタート、9コースは、折返し側からスタートとし、一方通行とする。
- ・昼休みの練習は、当日のB決勝・決勝出場者のみ利用できる。
- ・ダッシュコースの代理人による順番待ちは禁止とする。
- ・公式スタート練習は、8時30分～9時15分において行う。
※公式練習日（4月15日(水)）は、16時00分～17時00分に行う。

(2) サブプール

- ・1コース・2コースをダッシュコースとする。（水深が1.4mなので注意すること）
- ・7コースをペースコースとする。

(3) 練習プール

選手は、下記の通り、練習プール（50m）にて練習を行うことが出来る。

場 所：浜松スポーツセンター（浜松市東区宮竹町7 2 8 番地／Tel:053-460-0100）

利 用 料：1回につき、1,000円(税込)

利用時間：16日(木)10時～14時/17日(金)10時～14時/18日(土)12時～13時、20時～22時

5. 水泳場の使用について

- (1) 本大会は有料入場のため、朝の開門時のみ2階入口となり、8時00分以降のすべての入退場はレストラン側とする。また、予選から決勝の間に、一般席は入替えを行うため、選手・付添い以外の観客については退館しなくてはならない。
- (2) 選手席・付添席は、ダイビングプール側のスタンド席とダイビング側プールサイドを用意する。導線を守ること。
- (3) ダイビングプール側階段を選手・付添いは利用することが出来る。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) 選手・付添いエリアには、一般は入ることは出来ない。
- (6) ADカードを使用する。ADカードは、館内にいる時は常時首からさげていること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (7) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。（置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。）

6. 注意事項

- (1) 選手は、ドリンクステーション（サブプール並びに更衣室入り口）にて、ドリンクサービスを受けることができる。
- (2) サブプールに電光掲示板と連動したモニタと映像モニタを設置する。
- (3) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。
- (4) 予選・決勝のスタートリストを配布する。
- (5) すべての競技者は、競技終了後、予選・B決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (6) 決勝競技終了後、すべての選手権獲得者に対し、NHKフラッシュインタビューを実施する。
- (7) 入場抽選は、監督者会議終了後4日間分をまとめて行う。

7. その他

- (1) NHKの放映について
NHK（総合テレビ、BS1）にてテレビ放映を行う。尚、3日目、4日目は生放送。
- (2) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理すること。

以上



JAPAN SWIM 2009

第85回日本選手権水泳競技大会 競泳競技



監督者会議 式次第

日時：平成 21 (2009) 年 4 月 15 日 (水)
15:00～

場所：浜松市西部清掃工場内会議室

司会進行：藤森 克悦

((財)日本水泳連盟 競技委員)

- | | | |
|------------|-----------------------|-----------|
| 1. 挨拶 | 財団法人日本水泳連盟 会長 | 佐野 和夫 |
| 2. 歓迎の言葉 | 静岡県水泳連盟 会長 | 宮城島安宏 |
| 3. 代表選手選考 | 財団法人日本水泳連盟 常務理事・競技委員長 | 上野 広治 |
| 4. ドーピング | ドーピング監察員 | 渡部 厚一 |
| 5. 競技について | 財団法人日本水泳連盟 理事・競技委員 | 審判長 鈴木 浩二 |
| 6. 注意事項 | 財団法人日本水泳連盟 常務理事・競技委員長 | 安部 喜方 |
| 7. レース分析 | 財団法人日本水泳連盟 理事・医科学委員長 | 野村 照男 |
| 8. スポーツと環境 | 財団法人日本水泳連盟 広報委員 | 原田 由梨 |
| 9. その他 | | |
| 10. 質疑応答 | | |